



## 講師派遣ご利用企業の声

# 株式会社テプコシステムズ

Q

ご利用頂いている研修の目的・狙いをお聞かせください。

これまで Sier としてシステム障害が発生した際には、なぜなぜ分析などを用いて原因分析と再発防止に努めてきました。しかし原因が「コミュニケーション不足」や「確認漏れ」、「理解不足」等に集約されやすく、「連絡体制の強化」や「チェックシートの活用」、「勉強会実施」などの対症療法型再発防止策になっていました。そうした時に会ったのが「失敗学」です。これまで使われなかった当事者の「言い訳」から「なぜそれをして大丈夫と思ったのか」を抽出し、想定外と組み合わせた本質的な原因分析を行いました。それにより「ワナ」と「再発防止」さらには他のプロジェクトにも適用可能な「未然防止」につながる大元の根本治療アプローチを見出しました。この活動は、現在全社を挙げて推進しています。

Q

講師派遣型セミナーの良さををお聞かせください。

導入の初めに役員を含む全社員に対して内容を紹介する基本講演会を行うにあたって、社内の風土や価値観の影響を受けず、実績と知見を持つ講師の方の参加は不可欠でした。その後も、講師との直接対話と受講者が身近に感じやすい事例を用いた演習を行う研修を開催することで、より未然防止につながる効果的な学習が出来ていると思います。

Q

現在、取り組んでいる品質管理（活動の特色）の仕組みや活動はどんなものですか。

各組織での失敗学の牽引役として「失敗学に習熟し実践できるスペシャリスト」の育成を実施しています。これにより、各組織において失敗学を活用した障害分析が可能となるよう、取り組みを進めています。並行して社内全体への失敗学の考え方の必要性の啓蒙活動にも取り組んでいます。

Q

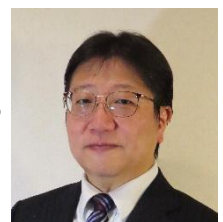
今後、御社での品質向上活動、人材育成についての課題をお聞かせください。

品質向上は一朝一夕には達成できず、また即座に結果が現れるものもありません。意識改善になるため粘り強く継続することが重要です。そのため、今後は失敗をしないことが望ましいが、失敗を隠さない文化を醸成するため、失敗学での分析結果を次に繋がる成果として称える取り組みを考えています。

ご回答いただきありがとうございます。

インタビューにご協力いただいた  
ICT推進室 ICTマネジメント部  
プロジェクトマネジメントサポート  
グループ

高野 晴夫さん



## 株式会社テプコシステムズ

### 【本社所在地】

東京都江東区永代2丁目37番28号 澁澤シティプレイス永代

### 【主な事業】

- ・コンピュータソフトウェアの開発および保守
- ・コンピュータ利用による各種技術計算、コンサルティングおよび教育
- ・コンピュータソフトウェアの販売および賃貸
- ・ソフトウェア、情報処理に係る研究開発
- ・プラント設備および機器の設計、開発、販売、保守

他

TEPSYS